

平成26年度全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は9兆7,784億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が8兆2,796億円(84.7%)、任意継続被保険者保険料が836億円(0.9%)、国庫補助金・負担金が1兆4,029億円(14.3%)等となっています。
- 健康保険勘定の支出は9兆6,084億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が5兆739億円(52.8%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆4,854億円(36.3%)、介護納付金が8,967億円(9.3%)、業務経費・一般管理費が1,370億円(1.4%)等となっています。
- 健康保険勘定の収支差1,700億円は累積収支に繰り入れます。

(単位:億円)

	26年度予算 (①)	26年度決算(②)		差額(②-①)		
		医療分	介護分			
収入	保険料等交付金	82,796	82,796	75,265	7,531	-
	任意継続被保険者保険料	865	836	779	58	△ 29
	国庫補助金等	14,038	14,029	12,559	1,471	△ 8
	その他	141	123	123	-	△ 18
	(小計)			88,725	9,059	
計	97,839	97,784				△ 55
支出	保険給付費	51,572	50,739	50,739	-	△ 832
	拠出金等	35,106	34,854	34,854	-	△ 252
	介護納付金	8,967	8,967	-	8,967	0
	業務経費・一般管理費	1,611	1,370	1,370	-	△ 241
	その他	31	154	154	-	123
	累積収支への繰入	553	-	-	-	-
(小計)			87,117	8,967		
計	97,839	96,084				△ 1,755
収支差	0	1,700				1,700

(注1) 東日本大震災関係の特例等は以下の通り。

- ① 国庫補助金には、平成26年度災害臨時特例補助金(2,110百万円)、平成26年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金(2百万円)を含めて計上している。
- ② 保険給付費には、一部負担金等免除に伴う費用(2,087百万円)を含めて計上している。
- ③ 業務経費・一般管理費には、健診及び保健指導の自己負担金の免除に係る費用(11百万円)を含めて計上している。
- ④ 支出のその他には、平成25年度災害臨時特例補助金返還金(193百万円)、平成25年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金返還金(3百万円)を含めて計上している。

(注2) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。